

令和5年4月1日
大阪府山岳連盟スポーツライミング部

大阪 FUTURE CUP 2023 開催会場の公募について

● 2023年度 大阪 FUTURE CUP

主催：大阪府山岳連盟

競技会目的：

JMSCA 競技ルールに則った2023年度の大阪強化選手ユースC・Dの選考と一般小学生のスポーツとしての普及を目指す

開催カテゴリーと内容：

強化選手選考大阪選手権

YC 男子、女子

YD 男子・女子

YC、YD 男子・女子とも各 7 課題 JMSCA ユース予選方式

小学生ボルダーセッション

3・4年生 5・6年生

全24課題各ラウンド12課題振り分け 大阪独自ルール

開催予定日：

ボルダー種目：

大阪選手権 YC・YD 6月24日（土）

小学生ボルダーセッション 6月25日（日）

公募地域：大阪市内

公募期間：4月1日～4月14日

応募方法：G フォームによる

<https://forms.gle/JuS5KR2449b4im87>

決定方法：大阪府山岳連盟スポーツライミング部競技委員会による審議

公表時期：5月上旬

1、要件について

対象：公共施設、民間施設。屋内、屋外いずれも可

保守点検安全基準、報告書等の実施書類

施設基準：

- 横幅のべ20メートル 高さ3.5メートル以上
- スラブ、緩傾斜、強傾斜と各形状を有していること
- 競技エリア・アイソレーションの床面積 160㎡以上
- アイソレーションにウォームアップエリアがあること

設備：

- 競技会開催に十分なボリューム・ホールドを有していること
- トイレ、手洗い場
- インターネット環境

アクセス：

- 公共交通機関が15分以内（徒歩圏内）
- 施設駐車場および近隣コインパーキング

2、施設利用に関する条件

①施設側の負担

- ・施設利用料3日間（セット1日、競技2日）
- ・大阪選手権で使用する競技面は、競技外ホールドについては全面撤去
- ・撤去・復旧について施設利用料、人件費他その費用
- ・光熱費用
- ・通信費（インターネット）
- ・清掃
- ・ホールド・ボリューム
- ・ビス・ボルト

*施設利用の補助金については前年度実績を参考に支出予定。内容については申込時お問い合わせください。

②大阪府山岳連盟の負担

- ・運営スタッフ
- ・競技ルートセッター、審判、救護
- ・問い合わせ対応
- ・事務用品コピー紙、
- ・ゼッケン
- ・カラーテープ
- ・競技用タイマー
- ・判定用ビデオ

・競技用ブラシ

お問い合わせ

大阪府山岳連盟スポーツライミング部

競技委員会

E-mail : climbing.osaka@gmail.com